

## 한통련 뉴스레터

発行:在日韓国民主統一連合(韓統連)

〒110-0016 東京都台東区台東4丁目31-7-302 電話/FAX 03-4362-5284 メール chuo@korea-htr.org

## 韓米合同軍事演習反対！ 国家保安法廃止！ 光復節76周年記念在日韓国人地域集会を開催



宋世一委員長による記念講演

在日韓国民主統一連合(韓統連)は8月15日に神奈川、東海、関西地域で、17日に広島地域で「韓米合同軍事演習反対！ 国家保安法廃止！ 光復節76周年記念在日韓国人地域集会」を開催した。

名古屋市内で開催された東海地域集会では、冒頭で民衆儀礼を行い「あなたのための行進曲」を斉唱した。趙基峰愛知本部代表委員(副委員長)は主催者あいさつで「2018年の南北、朝米首脳会談はその後の状況から残念な思いをしてきたが、最近、南北通信連絡線が復旧し、南北関係改善の新たな機運が生まれてきた。植民地支配を闘った独立闘士にならぬが、ともに闘っていこう」と述べ、続いて姜春根常任顧問は「来年3月の大統領選挙に必ず勝利しなければならない。わたしたちの力で民主化と統一を前進させよう」とあいさつした。

映像資料の上映後、宋世一委員長が記念講演し△韓米合同軍事演習は統一の相手である朝鮮を対象にした軍事訓練であり、対話と敵視行為は両立しない。内外の運動が連帯して韓米合同軍事演習の中止を実現しよう△国家情報院による国家保安法を乱用した弾圧をはねのけ、民主と統一に逆行する国家保

安法を廃止しよう△来年3月の大統領選挙では、自主的民主政府を樹立していく目標のもと必ず勝利しよう」と強調した。

最後に金相祚三重本部代表委員が閉会あいさつで「情勢認識を共有しながら、韓米合同軍事演習中止と国家保安法廃止に向け、これからも闘っていこう」と呼びかけた。



集会後、プラカード・アピールを展開

神奈川地域集会は川崎市内で行われ、神奈川本部の文世賢代表委員が主催者あいさつし、李俊一総務部長が情勢講演した。関西地域集会は大阪市内で開催され、金隆司大阪本部代表委員(副委員長)が主催者あいさつし、金昌五同本部副代表委員(事務長)が情勢講演、崔孝行兵庫本部代表委員が閉会あいさつした。広島地域集会は広島市内で開催され、郭文鎬広島本部代表委員が主催者あいさつし、金昌五事務長が情勢講演した。

各地域集会では、韓米合同軍事演習の全面中止、南北合意・朝米合意に基づく関係改善、国家保安法廃止と良心囚の即時釈放を求める決議文を採択し、参加者によるプラカード・アピールを展開した。



神奈川地域集会



関西地域集会



広島地域集会

光復節集会の記事が韓国の「統一ニュース」「自主時報」に掲載されました。下記リンクからご覧ください

統一ニュース <http://www.tongilnews.com/news/articleView.html?idxno=202897>  
自主時報 <http://www.jajusibo.com/56590>

## 韓青、6. 15青学協議会で米大使館への共同抗議行動



抗議する青学協議会メンバー

8月10日から韓米合同軍事演習の予備演習が実施されることを受け、韓青も所属する6.15青年学生協議会が5日から14日にかけて米大使館抗議行動を展開。5日から7日まで韓青、朝青、留学同委員長が一人デモを行い、10日には6.15青学協議会の共同代表・事務局5人で抗議した。

14日には6.15青学協議会と6.15青年学生本部(南側)

の主催で「韓米合同軍事演習の中止を求めるソウル・東京青年学生同時行動」を実施。ソウルの一人デモと東京の米大使館抗議をオンライン中継でつなぐ方式で行われ、東京では米大使館前に韓青、朝青、留学同の青年学生が結集し、警備をくぐり抜けながら抗議した。

ソウルではコロナ防疫により一人デモだけ可能な状況であるため、南側の青年学生は一人デモを行いながら、ズームに接続する形で同時行動に参加した。

東京では呼びかけ文の朗読後、大使館に向かってスローガンを叫び、その様子を南側に中継した。終了後、韓成祐委員長がまとめのあいさつを行い、「私たちの運動は始まったばかりだ。海外と南の青年学生が力を合わせ、統一に向かって最後まで闘おう」と呼びかけた。

## 映画「私はチョンソンスラムです」大阪上映会を開催



悪天候にもかかわらず多くの人が参加

ドキュメンタリー映画「私はチョンソンスラムです」(金哲民監督)大阪上映会が8月14日、大阪市東成区民センター大ホールで開かれた。主催は韓統連大阪本部を中心に在日同胞と日本市民で構成された実行委員会。

当初は5月に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言のために8月に延期になり、また当日は、緊急事態宣言の再発令と悪天候が重なり、参加者数が心配されたが、在日同胞、日本人500人が参加した。

映画を見た参加者からは「朝鮮民族の力強さ、すごみを実感できた良い映画だった」「南北統一が在日の人々の一番の解放になると思った」「在日をテーマにした映画の中で、最も感動を受けた作品」などの感想が寄せられた。

映画「私はチョンソンスラムです」は兵庫で10月31日、広島で来年1月16日に上映が予定されている。

## 情勢コラム 韓米合同軍事演習強行に反対！ 関係改善の具体的方途を示せ！



韓米両軍は8月16日、今年下半期の合同軍事演習を本格的に開始した。週末を除いた26日まで、コンピューターシミュレーションを中心に実施し、実動訓練は行わないとしている。今回の演習でも、米軍主導の韓米連合軍が持つ有事作戦統制権を、将来的に行使することになる韓国軍主導の「未来連合軍司令部」の完全運用能力(FOC)検証は見送られた。これにより、韓国軍への作戦統制権移管の時期を年内に決めるとしていた韓国側の計画は立ち消えになった。両軍当局は代わりに前回の演習と同様に、韓国軍大将クラスの指揮による未来連合軍司令部主導の予行演習を実施すると伝えられた。

一方、「光復節76周年 朝鮮半島の自主平和統一のための8・15大会推進委員会」は15日、オンラインで同大会を開催(写真)。これまでに韓米合同軍事演習の中止を求める宣言への賛同2222団体、プラカード・アピール10011件が寄せられたと紹介し、「再び対決の時代に戻ってはならない。韓米合同軍事演習を中止し南北共同宣言を履行せよ」とする大会アピールを発表した。前日には全国で1人デモなど平和大行進を進行した。民主労総は「光復節76周年記念全国労働者大会」をオンラインと地域大会形式で開催し、韓米合同軍事演習の中止などを訴えた。

また、文在寅大統領は15日、ソウル市内で開かれた光復節記念式典で演説し、朝鮮半島平和の強固な制度化に向けた「朝鮮半島モデル」の必要性を力説。「分断は成長と繁栄の最も大きな障害であると同時に恒久的な平和を妨げる頑強な障壁で、われわれもこの障壁を取り除くことができる」とし、「(北との)統一まではより多くの時間がかかるとしても、朝鮮半島モデルをつくり上げることができる」と述べた。朝鮮半島モデルとは、統一前でも南北の共存、朝鮮半島非核化と恒久的な平和、北東アジア繁栄に寄与することを意味するという。

韓米両国は高まる中止・延期要求の内外世論を無視して、合同軍事演習の強行に踏み切った。しかし、対話と敵視、平和と戦争が両立しないのは自明の理であり、韓米合同軍事演習を中止して、関係改善に乗り出せとの声は絶えることなく、さらに広がることだろう。文大統領は光復節式典の演説で、分断という障壁を取り除くことができるとしながら、ドイツモデルにならって朝鮮半島モデルを持ち出し、統一前の南北共存の可能性などについて強調した。文大統領自らが金正恩委員長とともに作り出した関係改善に向けた情勢を、どう活かしていくのか、残り任期が少ないにせよ、具体的な方途を示すことが求められている。